

令和2年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

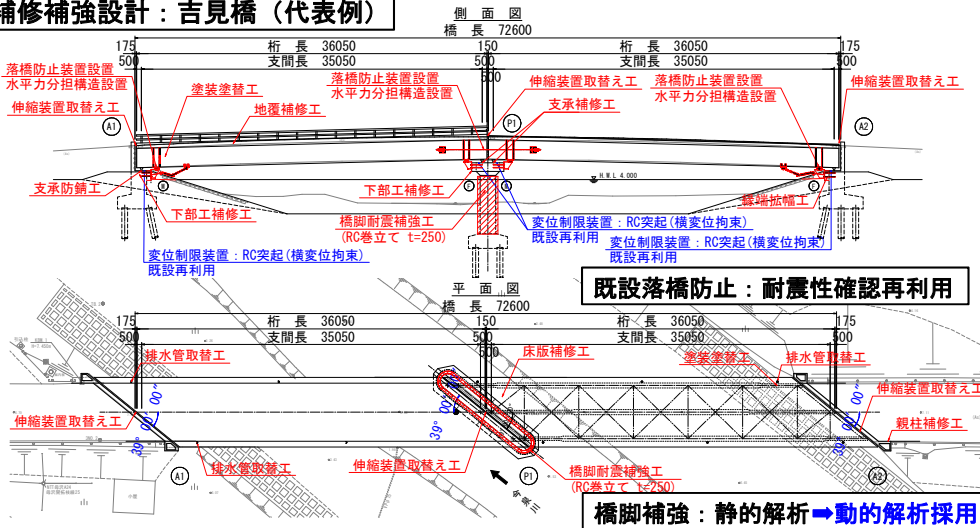
業務名	国道339号外橋梁補修（新薄市橋外）設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	北津軽郡中泊町大字薄市外地内	請負金額	35,398,000円
履行期間	令和元年5月16日～令和2年3月20日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年3月19日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
管理技術者	工藤 靖	優良技術者表彰	総括調査員 城前 俊浩
業務概要	委託数量 N=3 橋 橋梁耐震補強設計 N=1 式 橋梁補修設計 N=1 式	主任調査員	成田 真治
		調査員	岡田 賢弥

推薦理由

本業務は、国道339号の新薄市橋及び新今泉橋並びに鱒ヶ沢蟹田線の吉見橋の耐震補強・橋梁補修設計を実施したものである。既設橋は、復旧仕様(H7)の基準で2種類の落橋防止構造を設置しているため、桁座面は煩雑で維持管理が困難な状況にあった。そこで、現行基準により耐震性を精査し、経済性も考慮した上で維持管理や支承点検のし易い落橋防止システムを提案している。また、橋梁の斜角(39°)が著しく小さい吉見橋は、その構造が複雑で静的解析法では橋脚耐力が過大に評価される傾向を示したため、動的解析法により詳細な地震時応答値を算出し合理的な水平力分担構造と橋脚補強対策を提案している。さらに、自主的に変位測定器を用いて既設支承の健全性を評価したり、鋼材表面の塩分濃度を測定して今後の維持管理手法を提案する等の工夫を凝らした取り組みが見られる。以上のことから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

1. 補修補強設計：吉見橋（代表例）



2. 自主的な取り組み

吉見橋：支承変位計測（健全性確認）



新今泉橋：表面塩分量測定



受賞コメント

このたびは、県土整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも新たな時代のニーズに応えると共に、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。

今後も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願ひ致します。



代表取締役社長
佐藤 和昭



管理技術者
工藤 靖